



UNION

ねっとわーくNARA

No.185

2019年3月15日(金)

連合奈良北和地域協議会

発行/〒630-8325

奈良県奈良市西木辻町93-6

エルトピア奈良内

代表者/桐木正明 ■ 編集者/小笹浩樹

3月6日「連合奈良の日」街宣行動 “Action36” 3月6日はサフロクの日!



いよいよ4月から罰則付き時間外労働の上限規制、年次有給休暇の取得促進に関する使用者の付与義務などを盛り込んだ改正労働基準法が施行されます。

この間、連合は36協定の周知により職場での取り組みを徹底し、働く仲間のセーフティネット確立をめざす取り組みとしてAction36を全国展開してきました。

連合北和地協でも今年1月から連続してAction36に取り組んでいます。今回は近鉄奈良駅前にて連合奈良と合同での街宣でした。当日は連合奈良役員、地協役員・幹事10名が参加したほか2月4日に繰り上げ当選し国政復帰された馬淵澄夫衆議院議員をはじめ田尻県議、猪奥県議、阪本美知子奈良市議会議員も駆けつけて36協定の重要性と長時間労働の是正について訴えました。

あいにくの天候でしたが多くの皆さんが36協定のチラシを封入したティッシュを手にとってくださいました。また今回もライフサポートセンター周知のチラシを同封し配布しました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



田尻県議、猪奥県議が県政報告

2月26日(火)、田尻匠県議会議員、猪奥美里県議会議員を招き北和地協役員・幹事を対象に県政報告会を行いました。田尻議員からは県総合医療センターをはじめとする医療や交通関連の取り組みなど、猪奥県議からは全国初の外国人避難所創設やカラーユニバーサル、教育に関する取り組みなどでの活躍が、それぞれ報告されました。



田尻匠県議会議員



猪奥美里県議会議員